



# いぶすき 市議会だより



## 【目次】

- 条例改正, 補正予算等 ..... 2
- 委員会審査報告 ..... 4
- 9人の議員が一般質問 ..... 7
- 議案審議結果一覧 ..... 12

# 審議された主なことから

平成26年9月定例会では、補正予算の専決処分の承認を  
求める案件2件、条例に関する案件1件、平成26年度各会  
計補正予算に関する案件8件、人事に関する案件1件、そ  
の他の案件11件の計23件が審議されました。  
審議された主なことから次のとおりです。

## 一般会計予算を 予算総額217億8,098万円に

今回の補正により、一般会  
計の歳入・歳出にそれぞれ5  
億1616万円を追加し、予  
算の総額は217億8098  
万円となりました。

補正の内容は次のようなも  
のがあります。

### 定期予防接種の対象拡大

平成26年10月1日からの水  
痘及び成人用肺炎球菌ワクチ  
ン定期予防接種に伴う、ワ  
クチン接種に係る委託料等が  
増額されました。

2,204  
万円

### 農業の降灰対策に県補助金 追加

農業に取り組む3事業者に  
対する、活動火山周辺地域防  
災営農対策事業の県補助金が  
増額されました。

2,183  
万円

### 清掃センターの補修

清掃センターごみ焼却施設  
の修繕に係る施設維持費が増  
額されました。

1,761  
万円

### コンシエルジュの育成

特産品や加工品、土産品な  
どの販売促進や、新商品開発  
を更に推進していく目的で、  
専門的な知識を持った推進指  
導員を育成する事業です。

426  
万円

### 学校の非構造部材の耐震化

柳田小学校1号棟の耐震補  
強実施計画等を行い、外壁や  
電気設備等の非構造部材の耐  
震化も必要と判明し、非構造  
部材を含めた大規模改造工事  
設計に係る委託料が増額され  
ました。

300  
万円

### 市税等のコンビニ収納の準備

平成27年度中の新電算シス  
テム稼働に併せて、市税等を  
コンビニエンスストアで納入  
可能なシステム導入を予定し  
ており、各コンビニエンスス  
トアで発行予定の各納付書を  
テストするため、印刷製本費  
が増額されました。

50  
万円

## 指宿市奨学資金条例の一部改正

	改正前	改正後
奨学資金の貸与額の変更	高等学校又は専修学校に在学している者 月額2万円 大学又は高等専門学校に在学している者 月額5万円	高等学校又は専修学校に在学している者 月額2万円以内 大学又は高等専門学校に在学している者 月額5万円以内
奨学資金を貸与する人員の変更	高等学校及び専修学校合わせて毎年度5人以内 大学及び高等専門学校合わせて毎年度5人以内	高等学校及び専修学校、大学及び高等専門学校と区分ごとに設けず、基金の範囲内で決定
奨学資金の償還の変更	条例に規定する貸与期間終了後又は奨学資金の停止規定による停止を受けた後12箇月間据置き13箇月目から月額2万円を、また6月と12月にはそれぞれ4万円を加算した額を貸与の元金総額に達するまで償還するものとする。ただし、高等学校のみの貸与者の償還額は月額1万2,000円とする	償還開始から起算して15年以内とし、償還方法を月賦、半年賦又は年賦から選択できる

# 奨学資金がより使いやすく

奨学資金の利用促進を図るため、次のとおり条例の所要の改正が行われました。  
※ 指宿市大重・岩崎奨学資金も同様の改正になります。

## 議会基本条例の制定に向けた特別委員会を設置しました。

9月25日の本会議で、指宿市議会基本条例について、調査研究を行うため、次のとおり特別委員会を設置することに決定しました。

- 名 称 議会基本条例調査特別委員会
- 調査方法 関係方面から意見聴取及び資料提出を求め、先進地の調査を行う。
- 調査期間 平成26年9月25日から平成27年3月31日まで
- 委 員 (9名)

- 松下喜久雄 委員長 恒吉 太吾 副委員長
- 外園 幸吉 委員 白山 正志 委員
- 井元 伸明 委員 吉村 重則 委員
- 西森 三義 委員 浜田 藤幸 委員
- 高田チヨ子 委員

※ 議会基本条例は、地方議会の最高規範と言われており、市民に身近で、開かれた活気ある議会を目指して、議会の使命や役割、議会運営に関する基本的事項等を定めるものです。

### ホームページで

### 会議録を閲覧できます

閲覧できる会議録は、平成21年第1回定例会（3月議会）からです。

なお、平成20年第4回定例会以前の会議録は、従来どおり市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館で閲覧することができます。

### 議会ライブ中継を

### ご覧ください

指宿庁舎、山川庁舎（文化ホール）、開聞庁舎の各ロビーにおいて、議会の同時中継を行っております。

議会の傍聴は、市政を知りよい機会ですので、議場にお越しにならない場合は、是非、各庁舎でご覧ください。

## 請願・陳情審議結果

9月定例会では、新たに提出された請願1件及び陳情1件を、所管の常任委員会で審査し、本会議で審議されました。

内容については次のとおりです。

### ◎採択された請願

#### ・請願第2号

「奨学資金制度の充実を求める意見書採択の請願書」

付託委員会 文教厚生委員会

### ◎不採択となった陳情

#### ・陳情第2号

「川内原発再稼働の地元同意に係る陳情書」

付託委員会 総務水道委員会

## 可決された意見書

9月定例会において、次の意見書を本会議で可決し、各関係機関へ送付しました。

#### ・意見書第4号

「奨学資金制度の充実を求める意見書」

▽提出先

内閣総理大臣  
財務大臣  
文部科学大臣

## 人権擁護委員

### 候補者の推薦

指宿地区の現委員であります福岡恭子氏が、平成26年12月31日をもって任期満了となりますが、同氏を引き続き委員候補として、法務大臣に推薦することが同意されました。

## 決算特別委員会が

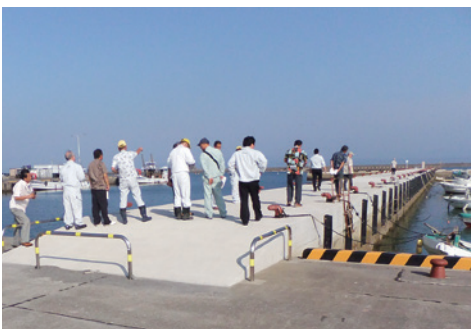
### 現地調査を実施

平成25年度の各会計の決算案件8件は、10人で構成する決算特別委員会へ付託され、継続審査となりました。同委

員会は、10月21日から24日、27日の5日間で、執行状況等の審査が行われました。  
また、10月27日には、主な工事箇所等について現地調査も行いました。  
なお、委員長報告及び表決は第4回定例会（12月議会）で行なわれます。

### 調査箇所

- ・消防ポンプ自動車購入事業（開聞方面隊／十町東部分団）
- ・池田湖売店
- ・指宿地域体育施設屋外トイレ新築工事（陸上競技場）
- ・かごしま園芸産地整備事業（そらまめ予冷施設）
- ・水産加工施設（練り機）
- ・指宿港内防波堤（係留タイプ）



# 総務水道委員会

## 委員会審査報告

### 一般会計補正予算

#### 社会保障・税番号制度システムについて

**問** 社会保障・税番号制とは、どういう内容か。

**答** 複数の機関に存在する個人情報をもつて、同一人の情報として、確認を行うための基盤であり、社会保障・税番号制度の効率性、透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するためのインフラである。現在、年金の申請手続きに住民票の書類が必要だが、本制度の導入により、申請を受けた行政機関等が各機関に照会を行うことで、必要な情報を取得でき、申請者が窓口で提出する書類が不要となり、手続が簡素化され利便性が向上される。

**問** 個人情報漏えいの問題では、それなりの対策はするが、どれだけ対策しても漏えいは、出てくるわけでは

けれども、ほんとにちゃんとした対応が取れるのか。

**答** 各自治体も情報を持ってるので、それぞれ強固な防御策を作ろうとしている。もし情報漏えいを行った場合は、罰則を強化するなどしており、国の方もそれなどの対応策を現在作っている途中である。

**問** 指宿市が取り組んでいる健康づくりとかにも活用できるようなシステムか。

**答** 今回は、それぞれの所管で持っている年金、保険、健康システムを番号制度に対応できるように、それぞれのシステムを改修しようとしているところであり、それを統一的に連携するよくな運びになっている。また、必要な運用については、条例を改正する場合も出てくるということである。

#### 区画線・道路反射鏡等について

**問** 緊急的にしなければならぬAランクが24か所、1800万円ということだが、何年度までに終わる計画か。

**答** 年次的に、市民の生命財産という観点から早急に全て実施できるように予算要求したい。

反対討論があり、起立採決の結果、起立多数で原案可決

#### 水道事業会計補正予算

#### システムを更新

**問** 今回のシステム更新に伴う増額ということだが、このシステム更新は、過去の主にどういう時に行っていたのか。

**答** 現在使われているシステムは、平成18年の合併に伴い更新されているが、基本ソフトのセキュリティに関するメーカーのサポートが切れるとか、ソフトが古く

なっており、対応できなくなるとか、そういった状況になったときに更新をしている。

**問** 今度更新した場合、何年ほどサポートできるものか。

**答** 平成35年1月まではサポートが続く。

全員一致をもって原案可決



#### 川内原発再稼働の地元同意に係る陳情書

#### 意見1

住民や議会、首長の同意なしに原発の再稼働が許されるということ、確かにいろいろ意見があると思う。本当に原発がなければいい世の中だが、今の状態から徐々に原発を減らして、再稼働に対しては安全性が万全の態勢でや

るべきだというような陳情だったら認めたいのだが、今度の原子力規制委員会の新規制基準は、川内原発の津波・地震対策もかなり厳しい基準になっており、川内原発が早ければ年内にも言う状況を聞いている。陳情書の内容を見て、理解できないところが多々あるので、この陳情については反対する。

#### 意見2

福島で災害があつてから、ここ2・3年原発が動いてない中で夏も冬も電力量は十分足りている。また、この意見書は、薩摩川内市と鹿児島県だけでなく、ほかの自治体の意見も認めるべきだという陳情になっており、原発事故が起こつてから原発を再稼働させるなどという反対の声が、全国にも広がっている。指宿市民にも反対という声はかなりある中で、薩摩川内市、鹿児島県だけでなく、他の自治体の同意を求めべきだという声を反映させられるよう、この陳情を採択すべきである。

起立採決の結果、起立少数により不採択

# 文教厚生委員会

## 委員会審査報告

指宿市奨学資金条例及び指宿市大重・岩崎奨学資金条例の一部改正

### 奨学資金が借りやすく

**問** 条例の施行日が26年11月1日となっているが、27年度からという意味の準備を含めて11月ということなのか。

**答** 現在貸与中、また償還をしている人も対応できるような形を採らせていただいている。

**問** 今までは短期大学は認められていなかったのか。

**答** 指宿市の奨学資金に、短期大学が対象として入っていないかった。

**問** 対象にならない学校があるのか。

**答** 今回の改正で、高等学校以上の全ての学校を網羅する形になっている。

全員一致をもって原案可決

### 一般会計補正予算

#### 教育施設の改修等は

**問** 小・中学校には、扇風機を普通教室に付けたのだが、クーラーの必要性が県内でも言われてきている。大規模改修の時には、クーラー設置は補助対象になったのではないかと思うのだが、そのことは検討されていないのか。

**答** 補助対象になるが、この補正の段階では検討していない。

**問** 市民会館は雨漏りがひどく、改修を望んでいるのは以前から聞いているのだが、現場から改修を望む声がありながら、市民会館を含めて、まだ残されているのがどの程度あるのか。

**答** 市民会館は昭和44年築で、特に2階部分を中心に雨漏りがひどく、部分的な改修だけでは追いつかない状況であり、公共施設のあり方

検討委員会等でも、方向性を検討していきたいと考えている。また、各小・中学校の学校施設については、耐震化を含め、年次的に計画をし、指宿商業高校の施設は、現在、耐震補強工事を実施している。

#### 清掃センターの補修等は

**問** 清掃センターの設備補修等で、予想しなかったものがということだったが、それは壊れる可能性を含んでいるものなのか、あるいは、とても壊れるものでないのだけれども、壊れたということなのか。

**答** 当初予算を作成するに当たり、昨年10月に業者から見積をいただき、その後2月に補修点検・修繕等をした時、内部点検も併せて実施し、修繕が必要なものが判断された。平成29年3月に新ごみ処理施設が一部供用開始という目標があるので、最小限運転できる部分ということ、業者と打ち合わせをやっていく。

#### なぜ健康管理システムの改修をするのか

**問** まだ、社会保障・税番号制度がどうなるか分からない状況の中で、システム改修の必要があるのか。

**答** 国からこの社会保障・税番号制度についての補助申請時期が示され、これに乗り遅れると市の一般財源(自主財源)だけでやらなければならぬ部分も出てくるので、この補助体制の中で整備するために、この9月議会にお願いして、来年1月から健康管理システムを同期させるための、改修を行いたい。

反対討論があり、起立採決の結果、起立多数で原案可決

#### 国民健康保険特別会計補正予算及び介護保険特別会計補正予算

質疑、意見ともにありませんでした。

全員一致をもって原案可決

#### 奨学資金制度の充実に求める意見書採択の請願書

##### 意見1

大学等に進学する子ども達が学費の値上げ等によって、勉強ができない状況になるときに、この制度で大学に行けて、卒業できて、国のため、また地方のために頑張っている。ただ制度だと思っている。

##### 意見2

奨学金については、諸外国、特に先進国では、償還方式というのではなくて、必要な人には、償還を必要としない奨学金が今や主流だと思う。学業に励むということは、国の将来を支えるという意味においても、一気にそこまでいうことにならないにしても、本請願は、奨学金制度の充実に求めるということなので、当然採択すべきである。

全員一致をもって採択



# 産業建設委員会

## 委員会審査報告

### 一般会計補正予算

#### 活動火山周辺地域防災宮 農対策事業補助

**問** 3組合ということだが、生産している品物はどのような物で、3組合ともそれぞれ必要性があるのか。

**答** 3組合の品目はキャベツで、現物を見てみると、微量の降灰が付着している部分があり、市場に行つたときにクレームがあつたので、この洗浄機については必要だということ、県にはお願いをした。

#### いぶすき特産品コンシエ ルジュの育成

**問** 市が認定し、全てこのコンシエルジュに指宿を任せるといったところまでいくという考えで、始められる事業なのか。また、期間は1年間か。

**答** 認定まではいかず、育成

するだけである。1年間を希望しているが、27年度の

県事業の目処が立っていないので、議会で承認していただけたならば、10月から来年3月まで雇用させていただき、県の27年度事業の見込みが立つたら、通算1年間雇用できるようお願いをしたい。

**問** 緊急雇用対策事業を活用した、特産品のコンシエルジュということ、ハローワークから雇用するということが、年齢とかについては、どういう考え方をしているのか。

**答** 国の要綱の中では、できるだけ若い方や女性と書いてはあるが、原則、性別、年齢は問わないことにしている。

**問** 商品開発、デザイン、販路、それから現商品のグレードアップ等を研究していくということだが、27年度

にこの事業が、継続するということは100%決定ではないが、半年間でこれだけ幅広い研修がなされていくのか。

**答** 1年間継続して雇用できればいいが、現時点では、26年度事業となっている。その限られた中で、できるだけ商工会議所の中で研修を積んでいただく、あるいは県外での研修視察、市場調査、県外からの専門家の招聘、そういうのを積み重ねて、終了時点では就職できるような形にもってきたい。

#### 認定外道路の改良舗装は できないのか

**問** 道路橋りよう費で認定外道路の補助金が出ているが、改良舗装は出来ないということか。

**答** 以前に、山川大山地区及び新西方細田西地区とも拡幅の打診もあったのだが、用地取得が困難ということ、地区より現状の幅員のまままで整備をしたいという

要望が出されたことから、今回補正をお願いするものである。

#### 迫田野田線踏切内工事の 負担は

**問** 現在ある踏切りのところを改良するわけで、JR用の信号ということだが、あくまでも指宿市が全て負担しなければならぬのか。

**答** JRの方で施工するが、費用については、全額市の負担となる。

全員一致をもって原案可決

#### 公共下水道事業特別会 計補正予算

#### 下水道情報管理システム のデータ追加が高額では

**問** 情報管理システムは構築されていて、新しい情報をデータとして付け加えるだけの作業に20万円も掛かるのか、職員でできないのか。基本的なデータを入れ替え

るのなら、ある程度の金額は見込まないといけないと思うが、追加の情報を打ち込むだけに随分高いと思うが。

**答** 委託業者とも十分協議を重ねたが、やはり職員の対応には負えないという回答であった。データについても、排水設備の申請書とかのスキヤニング等々があり、費用的にも十分精査したが、どうしてもこれくらい掛かるというようなことであった。

全員一致をもって原案可決

#### 温泉配給事業特別会計 補正予算及び唐船峡そ うめん流し事業特別会 計補正予算

人事異動に伴う人件費のみの補正であり、説明を求めませんでした。

全員一致をもって原案可決



# 市政の

## 《一般質問》



# ここが聞きたい



9月定例会で9人の議員が市政の各方面にわたって質問を行いました。

掲載の内容は、主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

なお、本会議の会議録は市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館及び市ホームページで閲覧できます。一般質問などの詳しい内容については会議録をご覧ください。



井元 伸明議員

### 人口減少対策と検討状況は

**問** 今後全国的な人口減少が進んでいくと予測される中で、指宿市の人口の推移と減少対策・検討状況は。

**答** 人口の推移は、平成17年4万6822人で、国立社会保障・人口問題研究所の地域別将来推計人口によると、27年が4万1895人、平成52年が2万9635人と予測されている。対策としては、住みよいまちづくりを進め、農業の6次産業化など産業を振興し、働く場を確保すること。そして、出産・子育てがしやすい環境づくりなどに取り組むことが必要であろうと考えている。

### 知林ヶ島の通行止め解除は

**問** 知林ヶ島は環境省によって、遊歩道と展望台の整備がされたが、登り口付近が土砂崩れのために現在通行止めが続いている。開通予定はいつ頃か。

**答** 平成25年9月3日の風雨により、知林ヶ島の南の展望台へ登る歩道が通行止めとなっていたが、3月

28日補修が完了し、通行できるようになった。しかし、6月27日の大雨により、南の展望台へ登る歩道が土砂崩れのため、再度通行止めとなっている。通行止め解除については、環境省が展望台までの登り口が、今の場所でのいいのかなどを含め、9月10日現地調査を行い、その調査結果を踏まえて工事計画をするとのこと、現段階においては、解除時期は決まっていない。



崩壊した遊歩道

### 市営住宅駐車場の整備状況は

**問** 市営住宅の駐車場の確保は十分にされているのか。

**答** 駐車場として利用できるスペースを有する団地については、駐車場整備を検討していく。

その他の質問事項  
○農業振興策について



前之園正和議員

### 学校給食事業について

**問** 学校給食の委託方針の内容はどうか。アレルギーが多く弁当持参になっている子に対してアルコールスプレーの除菌剤などが自己負担になっているが、公費でみれないか。

**答** 調理・配送業務と付随する清掃や衛生管理業務のみを委託する。また、消耗品については、すぐに検討・対応するようにしたい。

### 産廃処理に関する苦情について

**問** 産廃処理から発生する煤煙や悪臭などの被害の有無について、県への対応と市の対応はどうか。

**答** 産廃処理にかかる苦情がある。その場合、事業主に対して、運用状況等を調査し、必要な場合には県に報告するとともに、県の職員と一緒に現地に出向き改善のための措置を求める。

### 敬老祝金について

**問** 敬老祝金について、節目支給でなく毎年支給にできないか。基準日が9月1日であるため、敬老の日までに80歳になっても支給は来年というケースがあるが、基準日の変更はできないか。

**答** 支給年については現制度を維持し、基準日については検討したい。



### 川内原発の再稼働問題について

**問** 川内原発再稼働問題について、市長はどう考えるか。

**答** 国・県・立地市の動向を注意深く見守りたい。

### なのはな館問題について

**問**なのはな館の無償譲渡を受けること、後年度に財政的リスクを受けるといったことだったのではないかと、万が一に無償譲渡を受ける場合は、最終決定の前に議会の判断を仰ぐことを約束できるか。

**答** 後年度に大きな財政負担があつてはならないという考え方はかわっていない。議会の判断を仰ぐことについてはその通りである。



浜田 藤幸議員

### かいもん荘跡地の公募要件と支援策は

**問** 国民宿舎かいもん荘跡地利用事業者募集要件について、事前の公募との違いは。

**答** 2か所の泉源をレジャーセンターと事業者の専用にできないか、固定資産税等の3年間の減免を、より長くできないか、検討している。

**問** 公募の開始時期は。

**答** 来年1月頃を考えている。

**問** かいもん荘跡地に対する方針を再確認したい。

**答** 要件を緩和、又は、支援を拡大し、多くの方々が手を挙げていただくような支援策を考え、できるだけ早く、提案をしてもらう場を作っていく。

### 肺がん検診について

**問** 肺がん検診の精度は。

**答** 肺野部の肺がんの早期発見に有効であるが、初期の小さながんや

心臓・血管・骨などに重なってしまふ病変を発見するには困難がある。

**問** 今後の表記の変更は。

**答** CT検診、喀痰検査等の情報を受診票に明記できないか。結果通知票を受診者全員に通知できないか、表記について早期発見・早期治療につながるよう工夫し、改善していく。

### 環境政策について

**問** 悪臭に係る環境保全審議会の答申内容は。

**答** 本市は観光客も多いことから、悪臭対策は重要課題であり、悪臭発生を抑制する対策や指導方法の在り方を十分に検証し、悪臭防止に対する対策等を整理した上で、臭気指数の導入を図っていくことが肝要であるという内容になっている。

**問** 臭気指数規制の導入時期は。

**答** LOVEいぶすきの効果的な使用方法等が検証できた段階で、環境保全審議会を開催し協議・検討を行う。

### その他の質問事項

○指宿港海岸整備事業について





吉村 重則議員

### 農政問題について

**問** 農業振興と補助事業をどのように考えているか。

**答** オクラを例にすると、施設化が進むに伴って、単位生産額も上がり、農家の所得向上・経営安定に一定の事業効果が得られていると認識している。

**問** オクラのハウスについては取り組まれているのに、硬質ハウスについては、なぜ取り組まれていないのか。

**答** 硬質ハウスは、多額の資金が必要となる。特にオクラの場合は高収益を上げており、多額の資金を投資するより少額の資金で対応する方向に向いている。

**問** 合併協議会で償却資産税について協議する中で、農家への説明はなされたのか。

**答** 調整結果が終わる前には、説明を行った記述はない。

**問** 農家は施設を建設する時、償却資産税について知らないと言っている。農家に分かるように説明を

したのか。

**答** 合併にかかる調整会議で申告をしていただくことになった。課税計算方法などの説明を行った。

**問** 硬質ハウスについても、農業振興のために推進しているのに、負担能力を超えているが、どう思うか。

**答** 県が示した収支計算書により申請されていると思う。

**問** 例えば、1組合3人で1農家が廃業した場合、補助金はどうなるか。

**答** 補助金の返納になるかもしれない。

**問** 農家は施設の計画段階では、償却資産税の話はなく取り組んでおり、農業振興の立場から対策が必要ではないか。

**答** 農業振興を考えているから、納めるように協議があったと思う。

### その他の質問事項

○防衛省への個人情報提供について

○水道事業について



外園 幸吉議員

### 空き家対策について

**問** 適正な管理の行われていない空き家が増えている。防災・衛生・景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、地域住民の生命・身体・財産の保護、生活環境の保全の必要はないか。

**答** 市内の空き家の数は1720棟で、相談件数が増加しており、空き家対策を取ってまいりたい。

**問** 建物の現状・所有者や管理人の把握のため、空き家台帳の策定が必要ではないか。

**答** 指宿市消防団による空き家調査に基づき、所有者の把握、自治会長や近所の方々への聞き取り等を行って、空き家台帳を整理する必要がある。

**問** 空き家等対策の推進に関する特別措置法案が出ているが、指宿市空き家等の管理に関する条例を制定する考えはあるか。

**答** 指宿の実態に合った条例等制定につき検討している。

**問** 空き家の建っている宅地の固定

資産税の軽減措置に関し、さきの特別法案が通過すれば対応できるのか。

**答** 特別措置法案が成立すれば、住宅用地の特例の見直しも盛り込まれており、空き家問題も前進すると考えている。

**問** 補修改築等による利活用、空き家を貸すことによって人口を増やす、子どもを増やす、いろんなメリットが出てくると思うが、補助金等はないか。

**答** 空き家バンク制度は、他の地域から人を呼び込むための受け皿作りの手段の一つであるが、所有者自らが賃貸できる状態にしていただくことが必要かと思う。





白山 正志議員

### 財政の健全化について

**問** 現状について。

**答** 行財政改革に取り組んできたことから、財政調整基金等の増額確保や財政指数である健全化判断比率及び経常収支比率も徐々に改善するなど、財政の健全化が図られている。

**問** 問題点・課題及び対策について。

**答** 少子高齢化による社会保障関係費や老朽化した公共施設等の耐震化及び維持補修等が増大する一方で、合併算定替え終了に伴い、普通交付金が段階的に減額されることから、今後、財源不足が生じるおそれがある。

対策としては、今まで以上に最小の経費で最大の効果を上げることを念頭に、歳入に見合った歳出構造への転換を基本に、行財政計画行動計画で掲げた歳入の確保、歳出の抑制に対する具体的な取組を継続的に推進していく。

### 人口減少・少子高齢化について

**問** 今後の見通しについて。

**答** 平成52年には平成22年度と比較して総人口で33.2%、年少人口で40.2%、生産年齢人口で42.2%、老年人口で15.1%の人口減となる見込みとなっている。

**問** 問題点・課題及び対策について。

**答** 人口減少が進む社会においては、まちの活力が失われ、公共交通機関や学校、地域コミュニティの維持が難しくなってくる等の問題や課題がでてくる。

対策については、国や県の総合戦略の動向を注視しつつ、本市の実情に合った対策を講じていく。

### その他の質問事項

○まちづくりについて  
○スポーツ振興について



65歳以上1人に対する20～64歳の人数を示しています。今は、「支え手」が約2.4人の「騎馬戦」型ですが、じょじょに1人が1人を支える「肩車」型の社会になっていくと見られています。

※内閣官房内閣広報室「首相官邸 for Kids」より抜粋



前原 六則議員

### スポーツ振興対策について

**問** 児童のスポーツ少年団への参加率は24%ということだが、スポーツの技術力を高め、スポーツを楽しむ機会を推進する必要があると思うが。

**答** いろいろなスポーツをするため、少年団に加入してもらいたいが、いろんな事情があつてなかなか入れない状況があると聞いている。

### 地域コミュニティ事業推進について

**問** これまで、自治公民館連絡協議会と協働でコミュニティづくりについて調査研究していると聞いているが、どのように係わっていくのか。

**答** 自公連協議会では、これまでの地方分権社会における地域内分権の仕組みが必要であるという観点から、年間活動を通じて新たな地域コミュニティ形成を促進していくことを目標に掲げている。そして、新任研修会・運営者研究会・先進地研修会などで学び、会報等での啓発活動を繰り返し実施している。

**問** 今後、市内全域への地域コミュニティ組織の取組をどのように推進していく考えか。

**答** その必要性等を広く啓発するとともに、現在実施しているモデル事業を多くの皆さんに知っていただくための機会を、増やしていくように検討していく。

### 篤姫の観光資源について

**問** 薩摩今和泉駅に篤姫生誕の地とか、情報発信が列車の中からわかるような、名所案内板の設置はできないか。

**答** JRのほうでも看板設置に向けて準備を進めているので、連携をとりながら取り組んでいく。

### 青パトの貸し出しについて

**問** 市の車両を青色パトロール車として登録し、貸出制度の導入はできないか。

**答** 安全・安心な生活推進に貢献できるので検討する。





恒吉 太吾議員

### 市が管理する施設のトイレ整備について

**問** 市内小中学校のトイレの洋式化率はどうなっているか。

**答** 小学校20.4%、中学校20.7%、全体で20.5%となっており、今後も洋式トイレの設置に努めていく。

**問** 山川小や利永小等で行われた学校の在り方について語る会で、今後統廃合になるのではないかと心配の声も出ている。そのような前提だから生徒数の少ない学校のトイレ改修を行わないのか。

**答** 学校の在り方について語る会の件とトイレ整備は関係ない。各小中学校のトイレ整備は計画的に早く改修していく。

**問** 現在は、節水技術も進み、環境にも優しい。学校水道料金の節約にもなるがどう考えているか。

**答** そのように認識している。改修の際には、その点も含めしっかりと考慮して進めていく。

**問** 校区公民館の洋式トイレへの改修に関してはどう考えているか。

**答** 洋式トイレ化も各施設の改修を促して進めていく。

**問** 校区公民館のトイレに手すりの設置ができないか。

**答** 手すり設置に関しては、早急な対応を試みたい。

**問** 指宿図書館のトイレは照明位置によりトイレブース内が薄暗い。壁のタイル剥離もあるが、改善の考えはないか。

**答** 利用しやすい図書館を目指す観点からも、照明の改修等については調査し、早急に取り組んでいく。

**問** 子ども連れの方も安心して過ごせるように子ども用トイレ設置の考えはないか。

**答** 必要性は十分認識している。今後の施設改修を含めた中で検討していく。



地域を支える情報拠点 指宿図書館



高田チヨ子議員

### 母子保健事業について

**問** 母子の保健支援事業は。

**答** 妊婦健康診査無料受診券の発行、夜間のマタニティスクール（年4回）、赤ちゃんのお風呂の入れ方等の実技指導。また、新生児訪問、栄養指導や親子教室の開催等、妊娠中から就学までつながりのある支援となるよう、引き続き様々な支援に取り組む。

**問** 産後の家事支援について。

**答** 産後の家事援助サービスの必要性や、他市の状況を調査研究する。

### 消費者のトラブル相談

**問** 消費者センターに、消費者トラブルの相談件数は、どれくらいあるのか。

**答** 平成23年度は232件、平成24年度は354件、平成25年度は450件と年々増加傾向にある。

**問** 被害をなくすための対策は。

**答** 広報いぶすきの通常版に年2回、

お知らせ版に年6回注意喚起をしている。また、出前講座や、開閉・山川地域での出張相談もしている。

**問** 消費者教育について、子どもにも指導をする必要があると思うが。

**答** 今、小学校、中学校でも、学習の中に取り入れている。

### 市内の道路をフラワーロードに

**問** 観光都市指宿の活性化のために、市内の道路をオーナー形式でフラワーロードにする考えはないか。

**答** 一つの方法であろうと考えているので、今後、調査研究をしたい。

### 認定こども園のメリットは

**問** 認定こども園のメリットについて。

**答** 保護者が働いている、いないに関わらず利用でき、就労状況が変化しても利用できる。



## 平成26年第3回定例会に付議された議案一覧

議案番号	件 名	審議結果
第55号	平成26年度指宿市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
第56号	平成26年度指宿市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて	承認
第57号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
第66号	指宿市奨学資金条例及び指宿市大重・岩崎奨学資金条例の一部改正について	原案可決
第67号	平成26年度指宿市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
第68号	平成26年度指宿市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第69号	平成26年度指宿市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第70号	平成26年度指宿市温泉配給事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第71号	平成26年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第72号	平成26年度指宿市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
第73号	平成26年度指宿市水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
報告 第3号	指宿市の平成25年度決算に基づく財政の健全化判断比率の報告について	—
報告 第4号	指宿市の平成25年度決算に基づく公営企業の資金不足比率の報告について	—
第74号	事務の調査について	原案可決
第75号	平成26年度指宿市一般会計補正予算（第6号）について	原案可決

※第3回定例会で審議された主な議案を掲載しています。

### \* 議会日程(予定)のご案内 \*

平成26年第4回定例会（12月議会）が下記のとおり予定されています。

招集・議案上程	11月25日(火)
一般質問	12月10日(水)・11日(木)・12日(金)
委員長報告・表決	12月17日(水)

※本会議は午前10時から開催される予定です。

日程等は変更することがありますので、傍聴の際には予めお問い合わせください。  
TEL 22-2111 内線511・512



広報委員 恒吉 太吾

秋晴れの下、市民体育祭をはじめ、各地域で運動会が開催されています。中には、学校と校区が合同で運動会を行っている所もあります。お互いに力を合わせた運動会は、温かな気持ちになり充実していました。子ども達にもしっかりと地域の伝統が受け伝えられているのを実感しました。

「学校は地域住民の心の灯であり、シンボルである」という言葉を再認識し、学校も地域も人が減る中で、互いに支え合い、子ども達の笑顔と笑い声が絶えない地域づくりを、今後も市民の皆様とともに、考えていきたいと思えます。

編集後記